

2023年2月13日

各位

会社名 株式会社 東京通信  
 代表者名 代表取締役社長 CEO 古屋 佑樹  
 (コード番号：7359 東証グロース市場)  
 問合せ先 取締役 CFO 赤堀 政彦  
 (TEL. 03-6452-4523)

## 予想と実績の差異及び特別損失計上に関するお知らせ

2022年12月27日に公表した通期連結業績予想と本日公表の実績値との差異及び特別損失計上につきまして、以下のとおりお知らせいたします。

### 1. 2022年12月期通期連結業績実績の差異（2022年1月1日～2022年12月31日）

	売上高	EBITDA (※2)	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	5,000	296	△75	△60	△230	△46.56
実績値(B)	5,071	318	△54	△45	△265	△53.70
増減額(B-A)	71	22	21	15	△35	
増減率(%)	1.4	7.4	-	-	-	
(ご参考)前期実績 (2021年12月期)	4,731	707	465	424	202	40.99

※1. 2022年12月期第1四半期より「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号2020年3月31日)等を適用しております。

※2. EBITDA=営業利益+のれん償却費+減価償却費

### 2. 差異が生じた理由

インターネットメディア事業において外部IPを活用した取り組みや家庭用ゲーム機等のマルチプラットフォーム展開を実施したことにより広告費が抑えられたこと及びプラットフォーム事業において電話占い「カリス」が好調に推移したことから、前回予想から売上高71百万円、営業利益21百万円、経常利益15百万円の増加となりました。親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、後述する特別損失の計上により、予想を下回ることとなりました。

### 3. 特別損失の計上及びその内容

2022年11月に本社移転を行っておりますが子会社にてオフィス拠点の統合を今後推進する過程で生じる可能性がある将来の損失に備えて、当社連結決算にて偶発損失引当金繰入額54百万円を計上しております。

以上